

第68回(2019年度)全国社会科教育学会 全国研究大会のご案内

2019年5月31日

全国社会科教育学会会長 棚橋 健治
第68回全国研究大会実行委員長 加藤 寿朗

新緑の候、会員のみなさまにおかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、第68回(2019年度)全国社会科教育学会全国研究大会を下記の要領にしたがって開催する運びとなりました。会員の方々はもとより、社会科教育に関心をお持ちの会員以外の方々にも、広くご参加くださいますよう、ご案内申し上げます。

I 大会要項

1. 主催 全国社会科教育学会
2. 後援 島根県教育委員会, 松江市教育委員会, 島根県社会科教育研究会
(申請中) 島根県高等学校地歴・公民科教育研究会 日本教育大学協会社会科部門
3. 期日 2019年11月9日(土)・10日(日)
4. 場所 島根大学教育学部(松江キャンパス)
5. 日程

第1日 11月9日(土)

	8:30	9:00	10:30	10:40	12:10	13:30	16:30	17:30	18:30
受付	自由研究発表 (口頭発表)		フォーラム (学会企画型/ 自由企画型)		昼食 理事会 ^{※1}	シンポジウム	総会 ^{※2}	懇親会	

※1: 理事会は12:20~13:20。

※2: 昨年度研究奨励賞受賞者のスピーチあり。

第2日 11月10日(日)

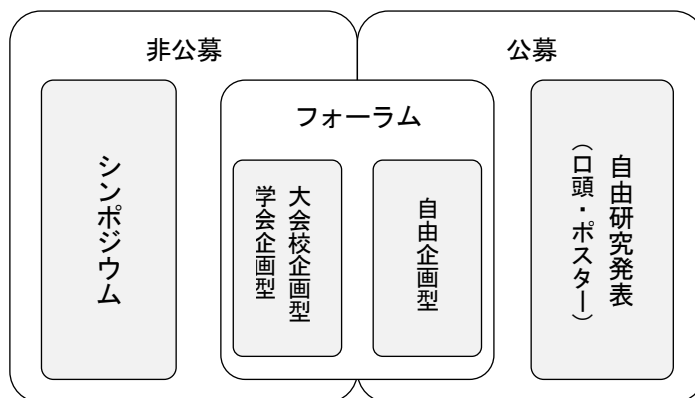
	8:30	9:00	11:30	12:30	14:00	14:10	15:40
受付	フォーラム (大会校企画型)		昼食	自由研究発表 (口頭発表)		フォーラム (学会企画型/ 自由企画型)	
	自由研究発表 ^{※3} (ポスター発表掲示)			自由研究発表 ^{※3} (ポスター発表コアタイム)			

※3: ポスター発表の掲示は9:30~13:50, コアタイム(発表者がブースにいる時間)は12:40~13:50。

II 大会企画

第68回大会では、「シンポジウム」・「フォーラム」・「自由研究発表」で企画を構成します。

- ・ **シンポジウム**：多様な参加者が一同に会し、共に社会科について考えます。
- ・ **フォーラム**：非公募の「大会校企画型」と「学会企画型」、公募の「自由企画型」の3種類を設定します。
自由企画型フォーラムでは、コーディネーターが社会科教育に関連する主題を設定し、複数の発表者、関心のある参加者と共に、90分の枠内で、自由に発表・質疑・ディスカッションなどを行います。
- ・ **自由研究発表**：「口頭発表」と「ポスター発表」の2種類を設定します。指定された時間内（口頭発表：30分、ポスター発表：70分）で、発表者の研究成果を発表し、参加者と質疑やディスカッションを行います。



この度、「自由企画型」のフォーラムと自由研究発表（「口頭発表」・「ポスター発表」）の発表者を募集します。発表形式をお選びいただき、ご応募ください。

1. シンポジウム

「深い学び」の実現とは—コンピテンシー・ベースの社会科教育の構築—

新しい学習指導要領にもとづく教育課程が小学校では来年度から全面実施される。中学校・高等学校でも順次、移行していくことから、今まさに新学習指導要領の理念をふまえたこれからの社会科（地理歴史科・公民科）授業の在り方が模索されている。

新学習指導要領においては、「何ができるようになるか」を育成すべき資質・能力の核としながらも、「どのように学ぶか」という学びの質や深まりの観点から、「主体的・対話的で深い学び」（いわゆるアクティブ・ラーニングの視点）が注目されてきた。主体的な学び、対話的な学びを通しての「深い学び」の実現に向けての授業改善が求められている。しかし「深い学び」の実現に向けた授業実践に対しては、既に活動主義や方法主義、形式主義に陥いるのではないかという懸念も指摘される。

「深い学び」とは従来の社会科の学習とはどのように異なるのであろうか。深い学びの構成要件を確定し、その実現の道筋を具体的に示すことが急務の課題である。この検討は、社会科を学ぶ本質的な意義を問い直すことにもつながるであろう。また、「深い学び」の実現の鍵となるコンピテンシー・ベースのカリキュラムや授業づくり、学習方法の在り方も問われよう。本シンポジウムでは、社会科における「深い学び」の実現を手がかりとしながら、今、求められる社会科の学力と学びを問い直す契機としたい。

シンポジスト	岡崎誠司（富山大学）
	樋口雅夫（玉川大学）
	中村怜詞（島根大学）
	桑原敏典（岡山大学）
コメンテーター	梅津正美（鳴門教育大学）
コーディネーター	加藤寿朗（島根大学）

2. フォーラム

《大会校企画型フォーラム》

- ・ 小学校社会科教育における「深い学び」の実現と課題

コーディネーター：紙田 路子（岡山理科大学）角田 将士（立命館大学）

- ・ 中学校社会科教育における「深い学び」の実現と課題

コーディネーター：山田 秀和（岡山大学）藤本 将人（宮崎大学）

- ・ 高等学校社会系教科教育における「深い学び」の実現と課題

コーディネーター：吉村功太郎（宮崎大学）土肥 大次郎（長崎大学）

《学会企画型フォーラム》

- ・ あなたは何のために実践を研究にするのか？－「今、ここ」の場を変えていくための実践とその発信の方法をめぐって－

コーディネーター：南浦 涼介（東京学芸大学）渡邊巧（広島大学）

- ・ 教師教育者が論文を書く意味を問う

コーディネーター：石川照子（兵庫県立西宮香風高等学校）中本和彦（龍谷大学）

- ・ **ISSA 連携フォーラム－社会科は子どもの市民参加に寄与できるか－**

コーディネーター：川口広美（広島大学）金鐘成（広島大学）

自由企画型のフォーラムを公募します。自由企画型のフォーラムは、各会場において90分の枠内で自由に時間設定して発表と質疑を行うスタイルで行います。多数の研究者や実践者が参画する研究や、多数の参加者と共に行うディスカッションやワークショップなどがこのスタイルに適しています。なお、この自由企画型フォーラムにつきましては、その趣旨に鑑み、お一人のみでのお申し込みはお控えください。

3. 自由研究発表

第68回大会では、口頭発表とポスター発表の2種類の自由研究発表の実施を予定しております。ご自身の研究のテーマやニーズに合わせてご応募下さい。

(1)口頭発表

従来からの口頭発表スタイルの自由研究発表です。

発表者は分科会ごとに、発表20分・質疑応答10分の枠内で、スライドやレジュメを用いて研究発表を行います。

(2)ポスター発表

視覚情報を多用した掲示方式で行う自由研究発表です。

発表者は、2日目の9:30までに、発表内容を集約したポスター（A0用紙程度）を指定されたブースに掲示してください。また、必要に応じて、レジュメ、授業映像、出版書籍等を展示してください。

12:40～13:50は、コアタイムとして、発表者がブースに来て、意見交換を行います。

Ⅲ 申し込み

「参加申し込み」「発表申し込み」は大会ホームページからお申し込みください。大会ホームページは、全国社会科教育学会ホームページ (<http://jerass.jp>) からリンクしています。

1. 参加申し込み

本大会では、参加申し込みの他、宿泊、懇親会、弁当を一括して、日本旅行（株）松江支店で取り扱います。大会ホームページをご参照いただき、9月20日（金）までにお申し込みください。大会が開催される11月は、松江市は多くの観光客が見込まれるとともに、他会場での別大会も予定されており、宿泊場所の確保が困難になることが予想されます。そのため、参加申し込みと宿泊予約をできるだけ早めにされることをお勧めします。

○大会参加費は、一般3,000円（当日支払いの場合3,500円）、学部生1,000円（当日支払いの場合1,500円）です。事前申し込み・振込にご協力をお願いいたします。

事前振込の締切は9月27日（金）です。期限を過ぎた場合は、当日支払いと同金額とさせていただきます。

○懇親会費は5,000円です。会場は「松江ニューアーバンホテル」を予定しています。

○弁当は、1日目、2日目とも、お茶付きで870円です。会場近辺にコンビニが2軒ありますが、食事場所は十分にはありませんので、予約をお勧めします。

○68回大会では、お子様を同伴する参加者のために託児室を設置します。託児には、事前申し込みが必要です。（詳細は「3. 学会託児」をご参照下さい。）

2. 発表申し込み

○大会ホームページに、申し込み用フォームがあります。ここに必要事項を入力していただき、7月19日（金）までにお申し込みください。

○発表を申し込まれた場合においても、「参加申し込み」も必ずお申し込みください。

○68回大会においては、「自由企画型フォーラム」と「自由研究発表（ポスター）」「自由研究発表（口頭）」の発表申し込みを受け付けます。「II 大会企画」をご一読いただいた上で、お申し込み下さい。

○発表の申し込みは、お一人につき、自由研究発表（個人／共同を問わず口頭発表・ポスター発表）は3件まで、また、フォーラム（自由企画型）は1件までとさせていただきます。

○発表の申し込みをされた方は、発表要旨集録の原稿執筆をお願いします。フォーマットは大会ホームページをご参照いただき、作成下さい。要旨原稿の締切は8月26日（月）です。

○フォーラム（自由企画型）を申し込みの方には、発表要旨とは別に、8月26日までに、180～220字で趣旨や発表形式などの概要の執筆をお願いします。その概要を第二次案内（大会プログラム）に掲載し、参加者へ事前の周知を図ります。

3. 学会託児

お子様を同伴する参加者のために、会場付近に託児室を設置します。是非積極的にご利用下さい。

○託児委託先と託児室の場所については、安全性確保の観点から、申込者にのみお伝えいたします。

○設置時間は、1日目が8:45～17:30、2日目が8:45～16:00です。

○対象は、学会参加者の生後3ヶ月から小学校6年生までのお子様です。

○費用は、子ども1人あたり1日2,000円（2日利用は4,000円）です。（時間単位での割引はありません）

○託児は事前の申し込みが必要です。申し込みは、参加申し込みの「その他の予約」欄でお願いします。確認の後、申込書等を実行委員会より送らせて頂きます。

○参加事前申込の締切日である9月20日までに申し込み下さい。9月20日までの変更やキャンセルは可能です。

締切日以降にやむを得ず変更やキャンセルをする場合は、すぐに jerass68@edu.shimane-u.ac.jp へご連絡下さい。

※託児に関するご質問は、jerass68@edu.shimane-u.ac.jp までお願いいたします。

IV 問い合わせ先等

〒840-8504 島根県松江市西川津町1060 島根大学大学院教育学研究科

担当：加藤寿朗・宇都宮明子

E-mail: jerass68@edu.shimane-u.ac.jp

TEL: 0852-32-6286（加藤） 0852-32-9875（宇都宮）

重要な締切日一覧

(1)大会発表申し込み	: 7月19日（金）17:00
(2)発表要旨・自由企画型フォーラム概要	: 8月26日（月）17:00
(3)大会参加事前申し込み・託児申し込み	: 9月20日（金）17:00
(4)大会参加費事前振込み	: 9月27日（金）17:00